

キャリア教育してますか？ キャリア教育は必要です！

キャリア教育が必要となった背景と課題 情報化・グローバル化・少子高齢化・消費社会等から

学校から社会への移行をめぐる課題

①社会環境の変化

- ・新規学卒者に対する求人状況の変化
- ・求職希望者と求人希望との不適合の拡大
- ・雇用システムの変化

②若者自身の資質等をめぐる課題

- ・勤労観、職業観の未熟さと確立の遅れ
- ・社会人、職業人としての基礎的資質・能力の発達遅れ
- ・社会の一員としての経験不足と社会人としての意識の未発達傾向

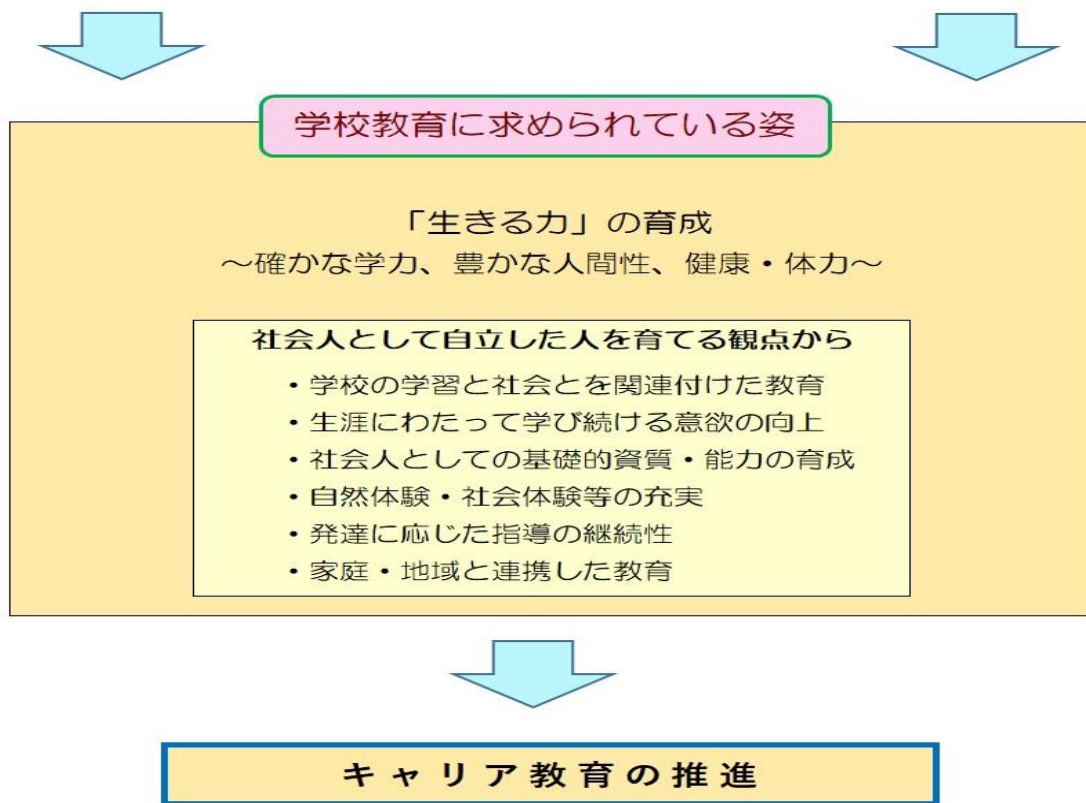
子どもたちの生活・意識の変容

①子どもたちの成長・発達上の課題

- ・身体的な早熟傾向に比して、精神的・社会的自立が遅れる傾向
- ・生活体験・社会体験等の機会の喪失

②高学歴社会における進路の未決定傾向

- ・職業について考えることや、職業の選択、決定を先送りにする傾向の高まり
- ・自立的な進路選択や将来計画が希薄なまま、進学、就職する者の増加



キャリア教育とは

- ・一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育です。

※キャリアプランニングスーパーバイザーがキャリア教育のお手伝いをいたします。ご用命ください。



夢の実現に向けて、アシストします！

生徒の「なりたい」を
全力サポート！

① 進路講話

それぞれの発達段階や学校及び生徒のニーズに合わせたコンテンツを用意提供し、進路意欲の向上や職業観・勤労観を育てます。

受験対策となるコンテンツも揃えました。

※ 講話内容概略については、別紙「講話内容 要約」を参照願います。

② 模擬面接

礼法や受け答えの助言のみならず、企業へ到着してから帰るまでの心得や、自己PRと志望動機の向上のためのポイントを説明し強化につなげます。
試験をする企業からの視線でアドバイスや指導を行います。

③ 個人面談 (カウンセリング)

生徒の価値観・興味・能力を過去に遡って丁寧に聴いていきます。生徒の気持ちを傾聴することで、適正理解や本人の気づきに繋がります。

状況や気持ちを整理しつつ、悩みや困りごとの要因を明確にし、課題への方策を一緒に探る支援をします。

就職活動での悩みや困っている内容について、生徒と一緒に解決に向け具体的に取り組みます。

※ 学年単位、クラス単位、個別等希望に応じますので、ご相談・ご用命願います。



【進路講話の活用例】

※ 内容や順番、組み合わせは提案例です。参考として下さい。

卒業：進路実現！

